



狩野 徹 KANO Toru

職名 教授

担当科目 生活支援デザイン学、社会環境ケア論、住環境ケア論、CBL 総合演習・実習

学歴 横浜国立大学工学部建築学科卒業
東京大学大学院工学系研究科博士課程修了

学位 工学博士

主な職歴 財団法人東京都老人総合研究所（研究員）
岩手県立大学（社会福祉学部助教授、教授、学科長、学部長）、副学長
佐久大学人間福祉学部教授（現職）

**研究分野／
Key word** 建築計画学、福祉工学、福祉のまちづくり、福祉住環境

**主要著書・
学術論文**

主な著書

1. 高齢者の転倒とその対策（共著），97-103，医歯薬出版株式会社，1999年
2. 安心・安全のまちづくり（共著），75-82，ぎょうせい，2000年
3. 痴呆性老人の在宅ケア（共著），46-55，中央法規，2000年
4. 新・痴呆性高齢者の理解とケア（共著），354-356，ディカルレビュー社，2004年
5. ペデ：まちをつむぐ歩道橋デザイン（共著），72-75，鹿島出版会，2006年
6. 狩野徹（2008），高齢者の地域環境，シリーズ＜人間と建築＞2環境と行動，98-113，朝倉書店
7. 狩野徹（2013），その2東日本大震災にそくして（災害弱者はどうだったか①高齢者の場合），34-38，彰国社

主な学術論文

1. 狩野徹，バリアフリーデザインから生活デザインの流れ，海外保障研究第133巻，60-68，2000年
2. 狩野徹，痴呆性高齢者と環境のケア効果について，日本痴呆ケア学会誌第1巻第1号，26-31，2002年
3. 狩野徹，ユニバーサルデザインの流れ，ゆたかなくらし（全国老人問題研究会編），第251巻，6-10，2003年
4. 阿部昭博，狩野徹，他，地域のユニバーサルデザイン活動を支援する情報システム，情報処理学研究報告，23-30，2003年
5. 阿部昭博，狩野徹，他 UDの知識面に配慮したRFID観光情報システムの開発，情報処理学会研究報告 研究論文，83-90，2007年
6. 狩野徹，被災地のケアラーのケアニーズの変動と介護者支援の課題，岩手県立大学社会福祉学部紀要 第19巻第2号，33-38，2017年

所属学会 日本建築学会、日本福祉のまちづくり学会、都市住宅学会、日本老年社会科学会、日本認知症ケア学会

**主な社会
貢献活動**

主な社会活動:

日本老年社会科学会理事、日本認知症ケア学会理事、岩手県ひとにやさしいまちづくり推進協議会会長、岩手県障害者施策推進協議会会長 他

計画・設計にかかわった主な建築・施設プロジェクト作品等:

特別養護老人ホーム「ぬくもりの家」設計・監修(岩手県奥州市)、特別養護老人ホーム「らふたあヒルズ」設計・監修(岩手県大槌町)、介護老人保健施設「ハートフルもりおか」設計・監修(岩手県盛岡市)、「いわて花巻空港ターミナルビル」設計・監修(岩手県花巻市)、滝沢市交流拠点施設「ビッググループ」設計・監修(岩手県滝沢市) 他

**出前授業
テーマ**

福祉のまちづくり
ユニバーサルデザイン

E-mail

t-kano@saku.ac.jp